

Bangladesh Pavilion

バングラデシュ・パビリオン

日本への期待が高まる！世界第2位の繊維輸出大国

次なる最有力生産国！

意外に知られていない!? 世界第2位の繊維輸出大国バングラデシュ。中国に次いで世界のアパレル生産を担う存在だ。そんなバングラデシュが今回、JFW-IFFにパビリオンで出展が決まっている（ブースNo. D-302）。各出展企業の協力のもと、ディスプレイの工夫やサンプル商品展示の充実、通訳の常駐や丁寧なブース接客など、バングラデシュの魅力が伝わる仕掛けがあり見逃せない。日本ではまだ馴染みの薄い国だからこそ、この機会にぜひバングラデシュのファッション・アパレル産業について学んでみては。



2015年1月展バングラデシュパビリオン オープニングセレモニー

大手ファストファッションも熱視線！

国内に5000社以上の縫製工場があり、400万人以上が繊維製品の製造に従事するバングラデシュ。ASEAN諸国と並列比較できない圧倒的な紡績拠点・縫製拠点があり、勤勉かつ豊富な労働力が強みだ。「UNIQLO」や「ZARA」「H&M」「GAP」をはじめとしたグローバル展開のSPA（製造小売業）からも、欠かせない生産拠点として支持されている。縫製だけでなく、紡績や編み立て、染色など川上産業が発展しているの、欧米向け商品の品質要求に対しても確実に応えてきた。

そしていまアパレル産業の著しい成長を背景に、新たな輸出先パートナーとして彼らは日本との取り組みに前向きだ。また、バングラデシュは、LDC（後発開発途上国）であるため、特惠関税も受けられる。特にニットでは2015年4月1日より「編み立て・縫製2工程」から「縫製1工程」へ条件も緩和され日本との結びつきへ益々の追い風となっている。



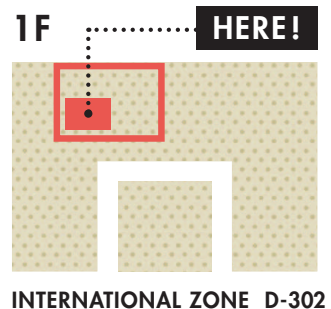
Seminar Info

7/22 wed » 11:00 - 11:50

バングラデシュセミナー開催決定！

『世界第二の繊維輸出大国バングラデシュ、その実像と今後』

バングラデシュについてのセミナーが初日11時～に決定いたしました。発展・進化するバングラデシュのアパレル業界の最新レポートほか、先行して進出している日本企業の事例をご紹介します。



INTERNATIONAL ZONE D-302

バングラデシュ EPB (バングラデシュ商務省輸出振興局)

【お問い合わせ先】在京バングラデシュ大使館商務部 ☎ 03・5704・0216 URL <http://www.bdembassy.jp>

E-mail commercialcounsellortokyo@gmail.com Facebook www.facebook.com/bd.com.tokyo